



# 「くればる」通信 KURE Validation Letter

第5号 (月刊)  
No.5 (Monthly)

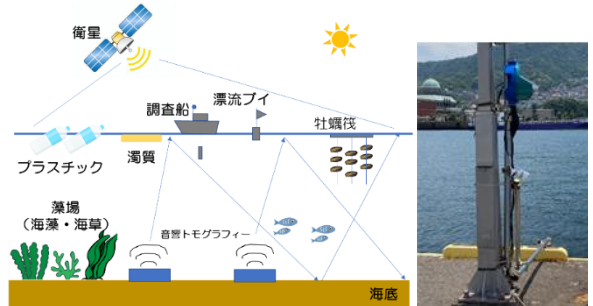
広島大学 海洋リモートセンシング技術センター 準備室 (非公式)

2024年10月31日  
31 Oct. 2024

## くればる通信について

広島大学は2024年1月31日、海洋・海事に関する研究や教育、社会連携の機能を持つセンターを呉市内に整備する構想を明らかにしました(2024年2月1日, 中国新聞朝刊)。具体的には「海洋・海事未来センター(仮称)」を設立するとともに、その中に「海洋リモートセンシング(RS)技術センター」機能を持たせる計画です。同海洋RS技術センターは、世界で唯一の海洋RSの検証(Validation)拠点にしたい考えで、愛称を「くればる(KURE Validation)」(仮称)とし、本通信はその広報活動の一環として呉湾で観測する実測・衛星水温について、毎月末に報告するものです。

海洋リモートセンシングのイメージ(左)と呉湾に設置された衛星検証用水温ロガー写真(右)

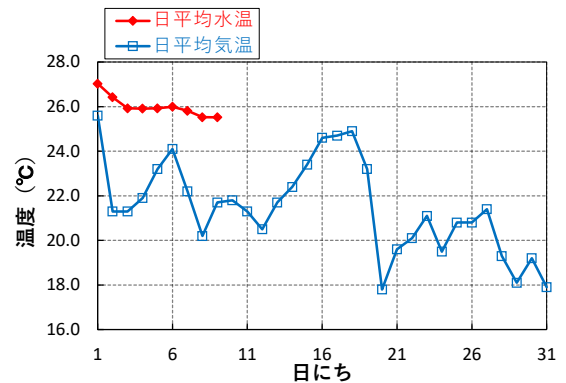


URL : <https://umilog.cloud/>  
アカウント・パスワード : hirosshima-university



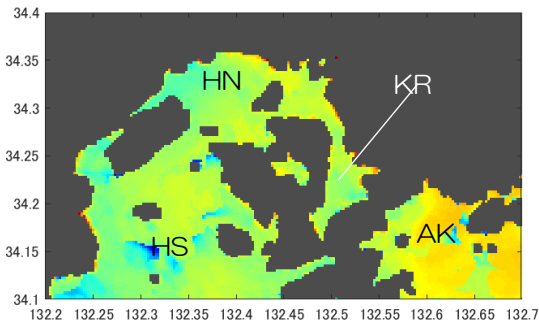
## 2024年10月の実測水温

右図は10月1日~31日の日平均水温の時間変化を示した図です。残念ながら10月10日ごろから水温ロガーの故障で10月10日~31日までのデータが取得できませんでした。ロガー故障前の10月1日~9日の水温はおよそ25~27℃での範囲で変動していました。一方、気象庁が公表している日平均気温は、右図の青線のように、ロガー故障前では水温と比較して、常に気温が数℃低くなっていることがわかる。なお、水温ロガーは11月上旬に修理され、その後はデータ取得が再開される予定です。



呉港の水温計が計測した2024年10月の日平均表面水温と日平均気温の変化図

## 2024年10月の平均衛星水温



左図は10月1日~31日の衛星GCOM-C「愛称：しきさい」(250m解像度、2-3日周期)が取得したSST画像から計算された10月の月平均海表面水温(SST)の図です。カラーバーは約22℃~28℃に設定しています。これより、平均的なSSTとして、呉沖は約25℃、広島湾北部水域(HN)は約25℃、広島湾南部水域(HS)は約25℃、安芸灘(AK)は約26℃でした。安芸灘は6-9月は他の水域に比較して低い水温でしたが、10月は他の水域よりも同程度、またはやや高くなる傾向がありました。